

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<p><学習上の課題> 基礎的・基本的な知識・技能の習得状況について、偏りがみられる。</p> <p><指導上の課題> 基礎的・基本的な知識・技能について、反復練習する時間を十分に確保できていない。</p>	<p>⇒ 「スタディサプリ」や「ドリルパーク」等を活用し、基礎的・基本的な内容の反復・習熟に取り組む【毎週木曜日の朝に実施】。また、PCを毎日持ち帰ることで、家庭学習においても「スタディサプリ」や「ドリルパーク」等に取り組めるようにする。【毎日】</p>
思考・判断・表現	<p><学習上の課題> 学校生活において、自分の考えを表現することに課題がみられる。</p> <p><指導上の課題> 生徒が発表する場面の設定が十分になされていない。</p>	<p>⇒ 各教科の授業において、発表する場面の設定をより多くする。また、積極的にICT機器を活用することで、生徒が主体的に発表を行えるようにする【単元ごとに発表を実施】。</p>

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	<p>国語の「情報の扱い方に関する事項」と「我が国の言語文化に関する事項」において、全国平均の値を上回った。「言葉の特徴や使い方に関する事項」において、特に「文中での語句の位置」を捉える問題や「表現技法」の問題に課題がみられた。数学では、すべての項目で全国平均の値を上回ったが、「図形」において課題がみられた。</p>
思考・判断・表現	<p>国語、数学ともに思考・判断・表現において、全国平均の値を上回った。しかし、国語の「書くこと」や数学の「記述式」の項目で課題がみられた。国語、数学に限らず、すべての教科において、書く活動を充実させていきたい。</p>

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能	B	<p>「スタディサプリ」や「ドリルパーク」等を活用し、基礎的・基本的な内容の反復・習熟に取り組む時間を木曜日の朝に継続的に実施することができた。</p>	変更なし
思考・判断・表現	B	<p>各教科の授業において、発表する場面の設定をすることができた。また、生徒が主体的に発表を行えるように、ICT機器を活用することができた。</p>	変更なし

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

⑤	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

※評価
 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一步)